

# 文武両道

## 自分で歩いてみた首都東京

11/8(火)～11/10(木)にかけて2泊3日、3年ぶりの東京方面・修学旅行を実施しました。新型コロナの感染状況を見ながらの実施で、細かな変更を重ねながらの旅行となりましたが、3年生各ご家庭のご理解とご協力を得、無事に全行程を終えることができました。3日間とも全て快晴でした。

新しい価値観でコロナ禍から立ち上がろうとしている現在の日本の中心、「東京」を自分の目で見て、自分の足で歩いて学んだこと、感じたことを、ちゃんと家族に伝えましたか？

集合時間を気にしながらも、親・兄弟・祖父母・いとこ等々へのお土産を捜している姿がとても微笑ましかったです。



## 総合司会～たきざわ学びフェスタ

11/26(土)、たきざわ学びフェスタが開催され、生徒会長の佐々木菖乃さんと副会長の三浦晄忠さんが総合司会を務めました。

全体進行の合間には、民謡や読書感想文を発表した小学生、英語暗唱とわたしの主張を発表した中学生達にアドリブを交えながらインタビューをするなど、会全体の雰囲気を作ってくれました。

終了後、たくさんの方々からお褒めの言葉をいただきました。大役に緊張もあったと思いますが、お見事でした。



## 今だからこそ学べることがある

11/7(月)、1年生が大船渡の盛駅から釜石まで、三陸鉄道の震災学習列車に乗り、東日本大震災の被害とその後の復興について学んできました。11年前の出来事で実体験の記憶がない世代として、多くのことを感じ取ってきた様子です。まとめ新聞から記事を1つ紹介します。

「祈りのパーク」の見学で沢山の資料や震災時に流された持ち物を見ました。中でも一番印象に残っているのは、小学生の黄色い帽子です。きっと津波が来る前までは、何も考えず、いつも通りにつけて登校していたのに、一瞬で全部を失ってしまったんだなと感じました。

釜石市には、命を守るため、釜石防災市民憲章がありました。「備える」・「逃げる」・「戻らない」・「語り継ぐ」。それが釜石市の「命を守る」ための取り組みなのです。11年前のあの日。沢山の人の命を奪い、傷をつけた津波を忘れないように、祈りのパークには震災の記録などがたくさん書いてありました。(1年:芳田苺さん)

## 社会福祉作文コンクール入賞

滝沢市社会福祉作文コンクールで2年下田虎太郎さんの作文「白杖体験をして」が佳作を受賞し、今年度の作品集にも掲載されました。おめでとうございます。



## 惜敗！男子バレー県新人戦

岩手地区の代表として男子バレーボール部が11/19(土)に八幡平市体育館で県新人大会に出場しました。

1回戦は盛岡地区の代表、下小路中学校。勢いのある立ち上がりで1セット目を快勝しましたが、試合の流れをキープできず、惜しくも1-2で敗退となりました。今回の経験をぜひ来シーズンにつなげてほしいと思います。



## 学校教育活動への支援に感謝

11/20(日)、滝沢市PTA連絡協議会の表彰式がふるさと交流館で行われました。本校からは前PTA会長(R2市P連会長)の吉田友彦さん、現PTA副会長の遠藤勝広さんの2名が表彰されました。

長年に渡るPTA活動へのご尽力、本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。



## 12月～1月の主な行事予定

- 2日(金) 中学校区教育振興協議会
- 5日(月) 薬物乱用防止教室(2年)
- 6日(火) 認知症サポーター養成講座
- 8日(木) 校内推薦委員会
- 13日(火) 全校朝会
- 21日(水) 22日(木) 期末三者面談
- 23日(金) 期末集会・二学期終業式
- 24日(土)～1月3日(火) 学校閉庁
- 11日(水) 職員会議
- 12日(木) 三学期始業式・実力テスト
- 17日(火) 全校朝会・1年英語 Can Do TEST
- 20日(金) 英語検定
- 25日(水) 新入生体験入学
- 26日(木) 公立高校推薦入試
- 31日(火) 全校朝会



